

## 新型コロナワクチン接種が契機で発症したと思われる脳脊髄液減少症の 1 例

高橋 浩一

山王病院脳神経外科

【目的】新型コロナワクチン接種が契機で発症したと思われる脳脊髄液減少症の 1 例を経験したので報告する。

【症例】16 歳、男性。ボートをはじめ、ハードな運動が可能な健康状態であった。新型コロナワクチン(ファイザー製)を接種、その後より強固な頭痛、めまい、倦怠感など出現した。特効的な治療もなく、日中でも半分以上臥床している状態が持続した。既往症として、アトピー性皮膚炎、両側臼蓋形成不全、トウレット症候群、過敏性大腸炎、また 13 歳時より、時々、頭痛、ふらつきで起き上がれない状態のことがあり、起立性調節障害と診断されたことがあった。複数の総合病院で精査、加療を行ったものの、効果的な治療がなく、強固な症状が持続した。接種約 2 ヶ月後、CT ミエロ、RI 脳槽シンチを施行、明らかな髄液漏出像を認めず、RI 残存率は 33.3% (24 時間後) で正常範囲であった。硬膜外生理食塩水注入試験を施行、頭痛が著明に改善したため、脳脊髄液減少症と診断した。その後にブラッドパッチを施行、頭痛、めまい、倦怠感など、ほとんど消失し、ボート運動可能な状態に改善した。

【考案】新型コロナワクチン接種は、パンデミック改善のため、有効な手段である。一方で、懸念事項として、人類史上初の遺伝子ワクチンなので、長期の安全性が担保されていない点があげられる。また、本例以外にも新型コロナワクチン接種後の心筋炎や、体調不良が持続している症例も少数であるが、存在している。日本人、特に若年者のコロナ感染による重症化率・死亡率の低さを考えると新型コロナワクチン接種の適応も慎重に考えた方がよいかもしれない。現状、新型コロナワクチン接種後の体調不良に関して、特効的な治療は存在していないと思われる。ただし、一例報告ではあるが、ブラッドパッチが効果を示した症例が存在しているのは間違いない。今後の検討が、とても重要であろう。

【結語】新型コロナワクチン接種が契機で発症したと思われる脳脊髄液減少症の 1 例を報告した。若年者の新型コロナワクチン接種の適応は慎重に考えた方がよいと思われる。

# 新型コロナワクチン接種が契機で発症したと 思われる脳脊髄液減少症の**1例4例**



山王病院脳神経外科 高橋 浩一

# 症例1：16歳、男性

ボート競技をはじめ、  
ハードな運動が可能な健康状態であった。

新型コロナワクチン（ファイザー製）を接種、  
その後より強固な頭痛、めまい、倦怠感など出現した。

特効的な治療もなく、  
日中でも半分以上臥床している状態が持続した。

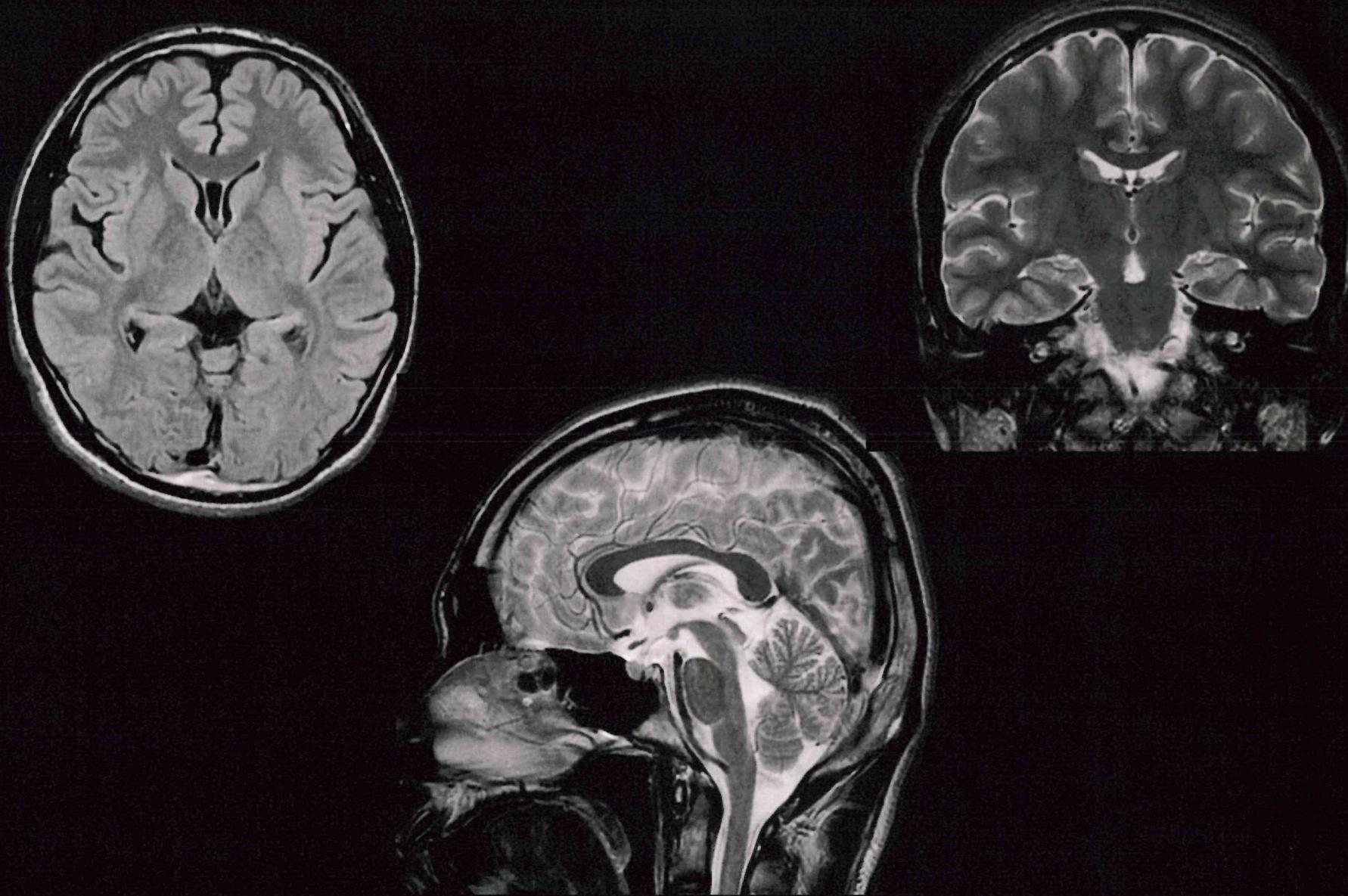
# 症例1：16歳、男性

既往症：アトピー性皮膚炎、両側臼蓋形成不全、  
トウレット症候群、過敏性大腸炎

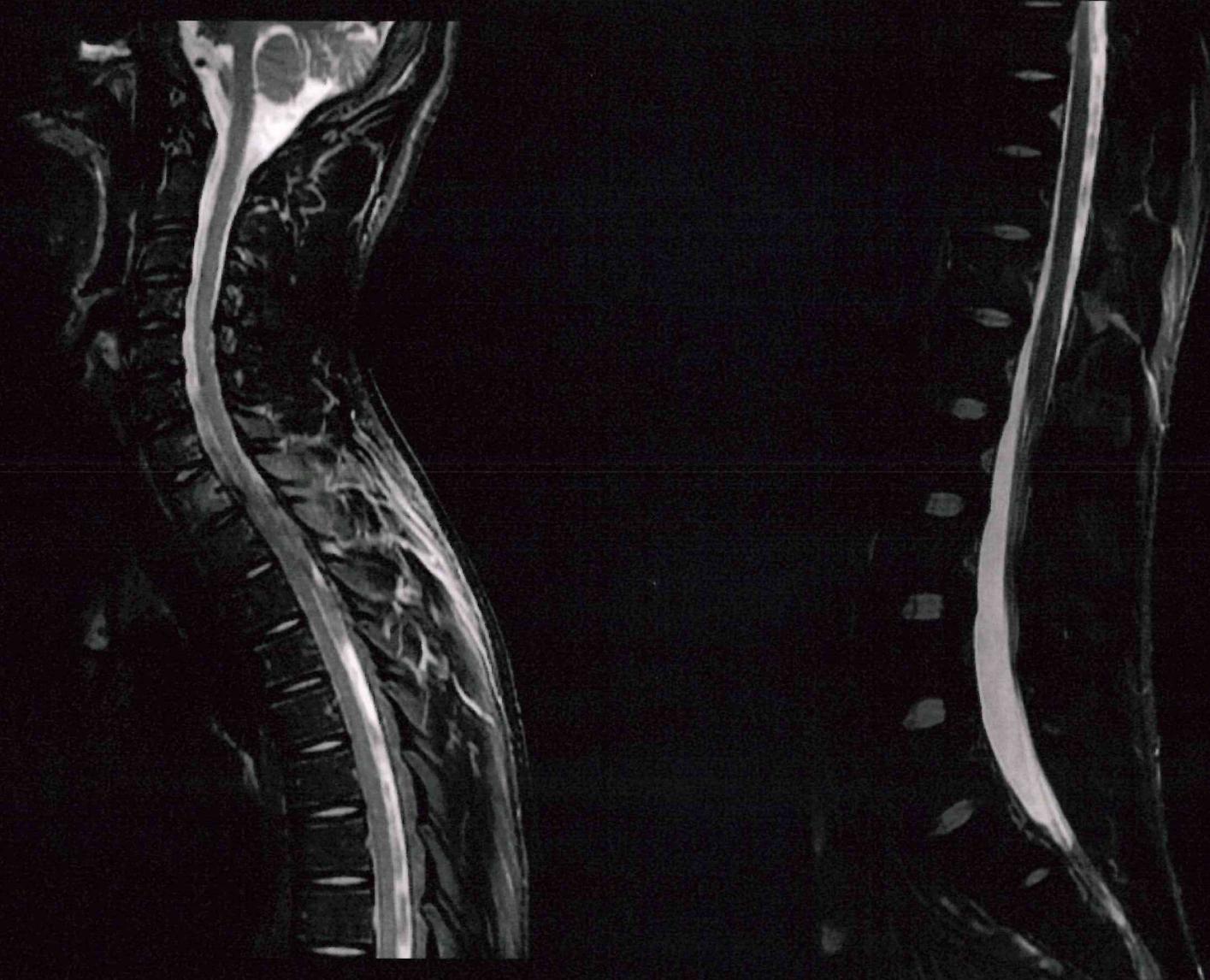
13歳時より、時々、頭痛、ふらつきがあり、  
起立性調節障害と診断されたことがあった。。

複数の総合病院で精査、加療を行ったものの、  
効果的な治療がなく、強固な症状が持続した。

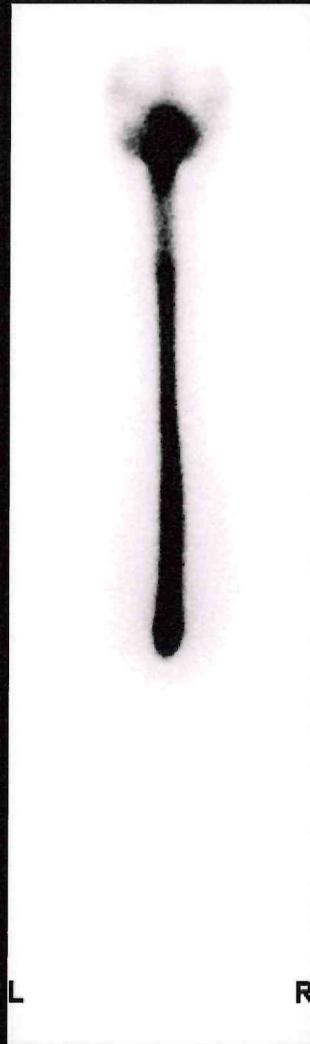
# 症例1：16歳、男性



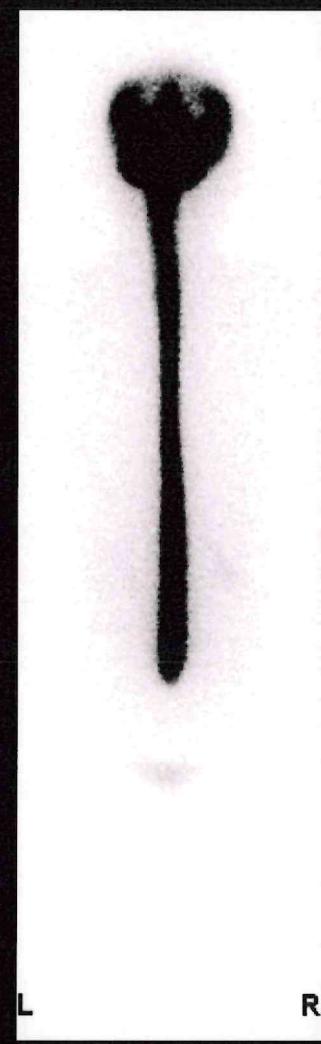
# 症例1：16歳、男性



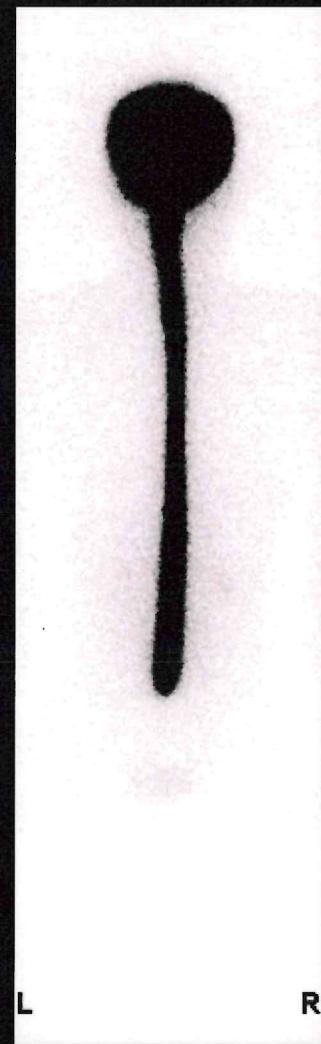
# 症例1: 16歳、男性



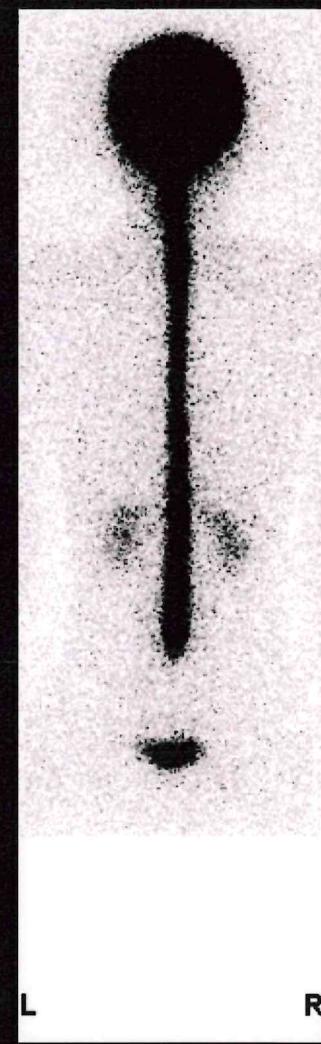
1時間後



3時間後



5時間後



24時間後

RI 残存率: 24時間後 33.3%

# 症例1：16歳、男性



L1/2

# 症例1：16歳、男性

硬膜外生理食塩水注入を施行  
頭痛が速やかに改善

続いてブラッドパッチを施行

頭痛消失、ボート競技可能な状態に改善

## 症例2: 14歳、女性

新型コロナワクチン(ファイザー製)を接種

4日後より、光覚過敏、視力低下、頭痛、嘔気など出現し、  
徐々に進行した。

矯正視力は、両眼とも0.01  
羞明と黒い点がたくさんあり、見えない

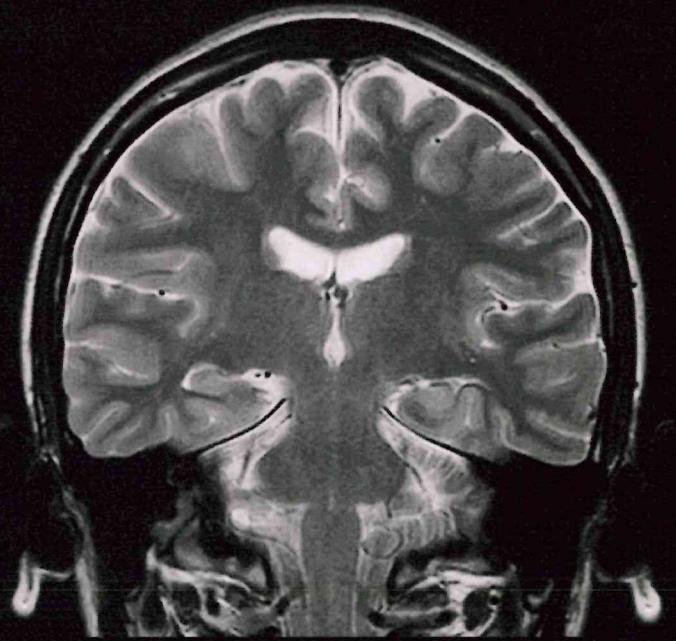
## 症例2:14歳、女性

大学病院を含む10カ所の病院を受診、  
半数の病院で、精神疾患が疑われた

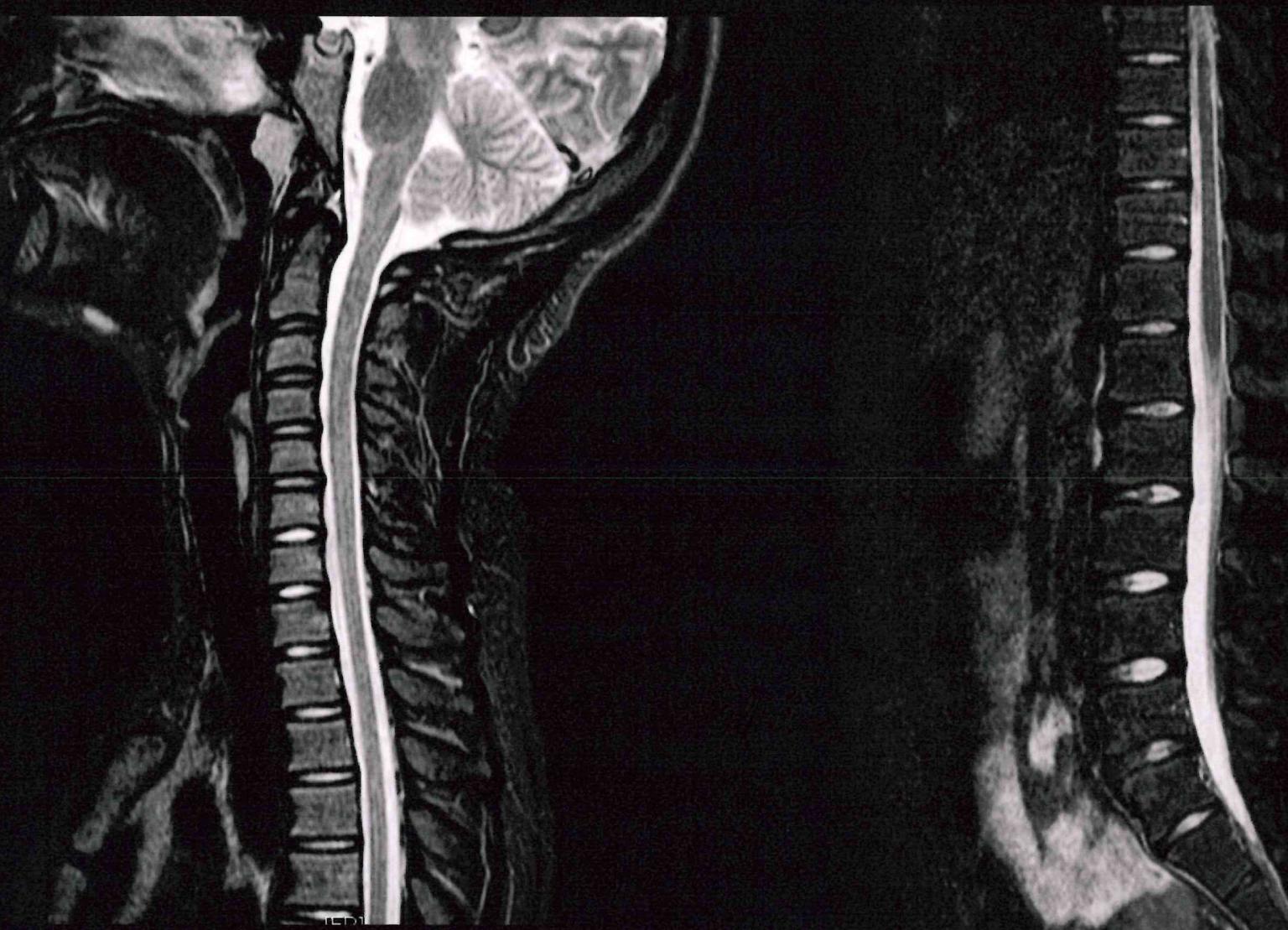
初回ワクチン接種の3週間後に2回目のワクチンを接種

日中でも半分以上臥床している状態となり  
発症2か月後に当院受診

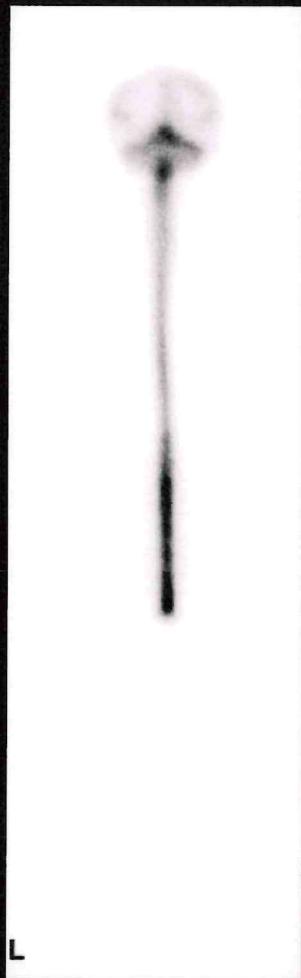
## 症例2: 14歳、女性



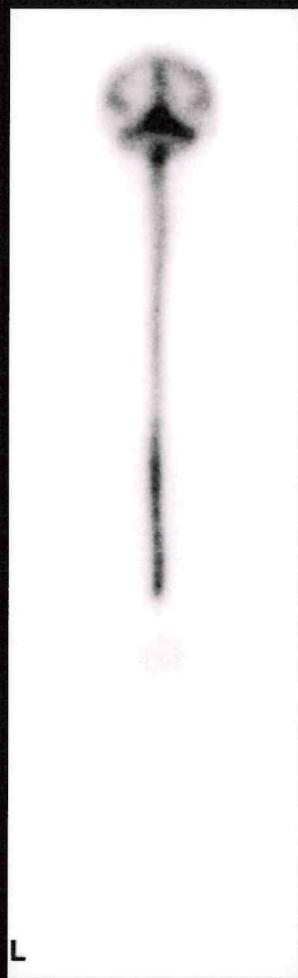
## 症例2: 14歳、女性



## 症例2: 14歳、女性



1時間後



3時間後



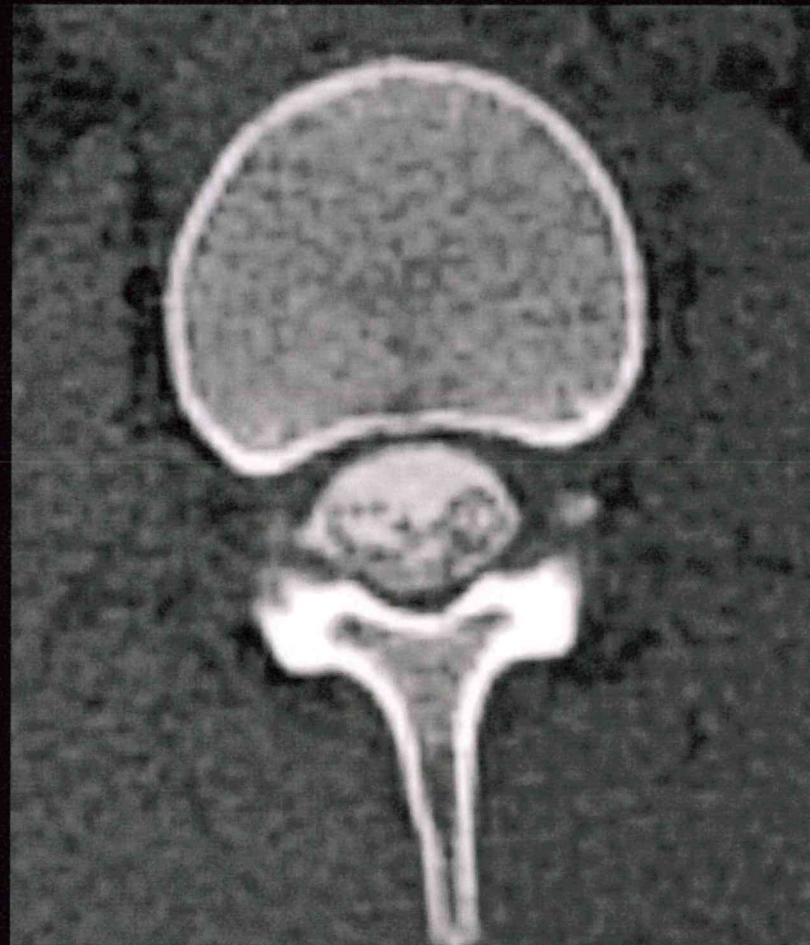
5時間後



24時間後

RI 残存率: 24時間後 20.3%

## 症例2: 14歳、女性



L1/2

## 症例2: 14歳、女性

硬膜外生理食塩水注入を施行  
視力、頭痛ともに速やかに改善

続いてブラッドパッチを施行

頭痛は、ほとんど消失、視力は両側ともに1.2に改善

# 症例まとめ

	Age	Sex	Duration	ワクチン種類	発症時期	2回目の接種
No. 1	16	m	2m	ファイザー	初回接種直後	-
No. 2	14	f	4m	ファイザー	初回接種4日後	+
No. 3	14	m	4m	ファイザー	初回接種直後	+
No. 4	24	m	6m	モデルナ	2回目接種直後	+

# 症例まとめ

	画像所見	RI残存率	髓液圧	起立テスト
No. 1	CTミエロにて腰椎より髄液漏出像	33.3%	15.3	HR +31
No. 2	CTミエロにて腰椎より髄液漏出像	20.3	15.5	検査不能
No. 3	CTミエロにて腰椎より髄液漏出像	15.1	16.3	HR +39
No. 4	CTミエロにて腰椎より髄液漏出像	31.5	17.2	未施行

# 症例まとめ

	治療	治療効果	症状	重症度	既往症
No. 1	EBP	著明改善	頭痛、めまい、倦怠感	PS8	アレルギー, ODなど
No. 2	EBP	著明改善	視力低下、頭痛、嘔気	PS8	アレルギー
No. 3	EBP	部分改善	頭痛	PS8	アレルギー、頭痛持ち
No. 4	EBP	著明改善	嘔気、頸部痛、頭痛	PS2	特になし